

平成29年度の教育活動等に対する関係者評価書

認定こども園あゆのさと

1. 本園の教育目標

★理念 「よく遊び！よく学べ！」

★教育・保育目標

1. 思いやりのある（手伝う・励ます・ありがとうがいえる子）
 2. 意欲のある子
 3. 自分で考える子
- 以上を教育目標に掲げ、一人一人を大切に保育・教育を目指します。

2. 平成28年度の重点課題

- (1) 新制度下で法令を遵守し、健全な経営を目指す。
- (2) 事故防止に努め、環境構成に力を入れ0歳児から就学前までの発達の連続性を考慮した保育・教育を実践する。
- (3) 教育面を強化するため職員研修を充実させる。
- (4) 職員が働きやすい職場環境を整える。
- (5) 伊豆市保こ小中の重点目標「挨拶をする・話を聞く・しっかり話す」を実践する。

3. 自己評価及び学校関係者評価(評価点、A(十分に成果があった)、B(成果があった)、C(少し成果があった)、D(成果がなかった))

評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
	評価点	こども園としての反省と改善策	評価点	意見
I 「保育の計画性」	B	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、あゆのさと教育・保育課程を作成し、指導計画をたてている。今後新しい学習指導要領の情報を収集し、それに基づいた教育の必要性を取り入れた計画をたてていきたい。	B	平成30年度の学習指導要領の変更に伴う、幼児教育の重要性と内容についての情報を収集し、職員全体での共有を行い、実践に結びつくようにさらに指導していく必要がある。
II 「保育の在り方、幼児への対応」	B	年2回自らの保育の自己チェックを実施し保育のあり方を見直している。チェックシートを集計し分析し改善に努めている。個々に柔軟な対応はしているが、子どもたちが主体的に活動できる環境は十分ではなかったところもある。	B	教師自身の力量なども関係するが、保育・教育活動の「しかけ」などがうまくできるように、教育的な誘導をいかに取り入れるかが重要である認識を高める必要があると思われる。
III 「教師としての資質や能力・良識・適性」	B	個人目標シートや人事考課を通し1年間を振り返り各自の課題を明確化している。ベテランと新人の差が大きい。個人力から組織力の底上げを目標にし、業務の標準化を意識している。リスクの意識や事故等を通し分析できるように指導していく。	B	力量の違いをベテランが若手を育てることの重要性を改めて認識し、同時にベテラン職員のモチベーションを保つための園としての努力も必要とされると思われる。
IV 「保護者への対応」	B	苦情や要望があった場合は保護者の方の思いを受け止め、速やかに対応するように努めている。内容については職員内で共有し検討して前向きな対応を心掛けている。	A	価値観の違いのある保護者に対しても、チームで共有し、対応することができておりとても良いと思われる。
V 「地域の自然や社会とのかかわり」	B	民生委員の方々と年2回の懇親会。老人ホームへの訪問や老人会との交流会。あゆの放流等地域社会とのかかわりをもっている。また年3回地域広報誌を発行し情報提供に努めている。	A	ボランティアの受け入れを積極的に行っており、老人会などの交流をより一層取り組む姿勢がある。
VI 「研修と研究」	A	保育教諭・看護師・栄養士・事務等常勤・非常勤問わずに自己研修も含め様々な研修に参加し、質の向上に努めた。	A	研修に対し積極的に職員を派遣している。法人としても独自の研修を行っており、OJTを含めた研修体系が整っている。更なる職員の向上を望む。

*その他意見

4. 保護者アンケートに対する学校関係者評価委員の意見

保護者の方の様々な意見に対し、真摯に対応している姿が感じられ今後も継続して対応していくことを望む

認定こども園あゆのさと 保護者アンケート集計結果

実施時期 平成29年1月20日(金)～平成29年2月3日(金)

配布数…169 回収数…138 回収率…81.7%

選択肢…4. はい 3. 大体あてはまる 2. あまりあてはまらない 1. いいえ

	No	項目	4	3	2	1	未記入
こどもの様子	1	子どもは、幼稚園に行くのを楽しみにしている。	87 63.0%	45 32.6%	4 2.9%	2 1.4%	0 0.0%
	2	子どもは、幼稚園で生き生きと活動している。	92 66.7%	44 31.9%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
	3	子どもは、クラスに好きな友達がいる。	110 79.7%	22 15.9%	4 2.9%	0 0.0%	2 1.4%
	4	子どもは、園生活で自分らしさを十分出している。	68 49.3%	65 47.1%	5 3.6%	0 0.0%	0 0.0%
	5	子どもは、先生のことを慕っている。	116 84.1%	20 14.5%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
	6	子どもは、自分の思っていることを先生や友達に対して言うことができる。	66 47.8%	59 42.8%	11 8.0%	1 0.7%	1 0.7%
園について	7	こども園は、園だよりやクラス便り、ホームページを通して園の情報を分かりやすく伝えている。	96 69.6%	40 29.0%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
	8	こども園は、小学校と連携した教育活動を行なっている。	66 47.8%	64 46.4%	5 3.6%	0 0.0%	3 2.2%
	9	こども園は、保護者の願いに応えている。	80 58.0%	55 39.9%	3 2.2%	0 0.0%	0 0.0%
	10	こども園は、子どもの発達や季節に合った行事を設定している。	105 76.1%	31 22.5%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%
	11	こども園の保育環境は、美しく整っている。	92 66.7%	42 30.4%	4 2.9%	0 0.0%	0 0.0%
	12	こども園は、地震や災害、不審者等の安全対策を行なっている。	84 60.9%	51 37.0%	2 1.4%	0 0.0%	1 0.7%
	13	こども園は、こどもの発達をとらえ、遊びを中心とした体験的な教育に取り組んでいる	99 71.7%	32 23.2%	4 2.9%	0 0.0%	3 2.2%
	14	こども園は、保育の環境を整えたり、教材の選び方など保育指導に創意工夫をしている	97 70.3%	40 29.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%
	15	こども園は、子育て支援や保育参加・個人面談など、行きやすい雰囲気作りを積極的に行なっている。	100 72.5%	37 26.8%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%
	16	こども園は、教育目標や経営方針、日常の教育活動の様子を分かりやすく伝えている。	85 61.6%	49 35.5%	4 2.9%	0 0.0%	0 0.0%
	17	こども園は、施設・遊具の整備や安全点検、維持補修を適切に行っている。	88 63.8%	45 32.6%	4 2.9%	0 0.0%	1 0.7%
	18	こども園は、地域の人達が保育に参加したり、地域の行事に参加するなど、地域との交流の機会を設けている。	86 62.3%	46 33.3%	5 3.6%	0 0.0%	1 0.7%
職員について	19	職員は、子どもをよく理解し指導にあたっている。	97 70.3%	39 28.3%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
	20	職員は、子どものことについて気軽に相談に応じている。	106 76.8%	32 23.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	21	職員は、降園時や保育参加等の際に、子どもたちの様子を伝えている。	88 63.8%	41 29.7%	9 6.5%	0 0.0%	0 0.0%
	22	職員は、互いに連携を図り協力して教育活動を行なっている。	87 63.0%	50 36.2%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%
	23	職員は、来客・電話などの際、丁寧に対応している。	105 76.1%	30 21.7%	3 2.2%	0 0.0%	0 0.0%

保護者アンケート(自由記載)

記述内容	園より回答
生活面から言葉、様々な遊びの様子などたくさんの成長が見られました。大好きな先生、友達がいることは、とても幸せなことだなと感じています。楽しく園に通い、親も安心して仕事に行くことができました。本当にありがとうございます。今後もよろしくお願いします！	今後も保護者の方が安心して預けられる園であると同時に子どもたちにとって楽しい園であるように職員一同邁進したいと思います。
安心して、子どもをお願いしています。	そのように思っ頂きありがとうございます。
普段から先生方が明るい挨拶で迎えてくださり、子どもも安心して通っています。各学年のできることに取り組み、年長になった今は、小さい子との関わりもあり、頼もしい存在に成長したように感じます。丁寧に保育していただきありがとうございます。あとわずか卒園ですが、よろしくお願い致します。	これからも職員一人ひとりが保護者と子どもの気持ちに沿って関わっていけるように日々の保育を見直しながら励んで参ります。
毎日、子どもが元気よくあゆのさに通っている姿を見ているだけで、感謝の一言です。ありがとうございます。	子どもの育ちにご一緒に関わることができて嬉しく思います。
子どもが保育園で楽しそうで、また先生のことを好きなことも伝わり、安心してお願いできています。いつもありがとうございます。	そのように思っ頂きありがとうございます。
いつもありがとうございます。子供も私も先生のことがスキです。	そのように思っ頂きありがとうございます。
子どもが、毎日楽しく園で過ごす事ができているのは、先生方の色々な配慮のお蔭です。ありがとうございます。	そのように思っ頂きありがとうございます。
とっても活発な子ども達25人を、担任の先生が一人で対応していて、本当に大変だと思います。その中でも、とてもよく息子のことを見てくださっていて、本当にいつも感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。息子は、H先生が大好きで、だからこども園に行くのも楽しいとも言っていました。これからもよろしくお願いします！	今後も保護者の方が安心して預けられる園であると同時に子どもたちにとって楽しい園であるように職員一同邁進したいと思います。
1年を通し、楽しみ挑戦しながら成長したことを実感しています。子どもたちが、楽しんで園に通い、親も安心して預けることができました。ありがとうございました。今後もよろしくお願いします！	今後も保護者の方が安心して預けられる園であると同時に子どもたちにとって楽しい園であるように職員一同邁進したいと思います。
卒園式は、やはり先生全員出席の方が良いと思います。園の全職員にお世話になっていますし、子ども達も、全職員に見送ってもらえると喜ぶと思います。	教育部は土曜日休園ですので平日に計画しております。こども園は児童福祉施設でもありますので平日休園にはできないので保育をしています。卒園式に全員の職員が参加できればいいのですがそのため全員が卒園式に参加できない状況です。
どこの社会も同じですが、職員の対応、配慮に個人差がありますが、上の先生のフォローがあり、助かっています。朝の挨拶も、子供達に大きく影響するので、大事にして頂けると嬉しいです。	保育者は子どもたちに大きな影響を与えるので誰でもあっても笑顔で誠実に丁寧に対応できるように職員の育成には力をいれていきたいと思っています。
衛生管理について、どのようにしているのか気になることがあります。(例えば、インフルエンザ→園内の湿度は保たれているのでしょうか、胃腸炎への予防、感染対策etc・・・)	毎月の「ほけんだより」と感染症の状況によってその都度対応はお伝えしております。室内の温度や湿度は毎日計測したり各保育室に空気清浄機を設置しております。
年長さんは、お茶会やひらがな教室など、行事がたくさんあり大変だと思いますが、体操教室を年長さんにもぜひ、取り入れてほしいです。子ども達が、とても楽しんでやっているし、色々な動きにつながっていて、今後のためになるかと思うので。	年少・年中で基礎的運動を身に着け年長児でも引き続き行ってほしい気持ちはよくわかります。年少年中のような計画はできませんが、講師と相談しながら年長児の目標に向かってつなげていけるように検討してみます。
駐車場が、いつもいっぱい困っています。園庭でゆっくりされている方で、ずっと車が同じ所に停まっている方は、急いでいる人の気持ちも考えてほしいです……。かしわくぼ保育園だった時は、もっと駐車場が少なかったですが、あまり不便ではなかったです。対応してほしいです。	これからもスムーズな移動を呼びかけていきます。時間帯にもよりますが余裕がある方は堤防沿いの駐車場を利用頂くよう更に徹底していきたいと思っています。

<p>保育園を卒園してから小学校に上がると、急に覚えることや、やる事が増えて、子どもがギャップについていけない気がする。もう少しだけ、小学校入学前に教育レベルを上げてもおかしくない。これはあゆのさどだけでなく、日本全体の教育に言えることだと思う。0歳～中学卒業まで、すべてが統一されるのが理想的かもしれない。</p>	<p>子どもたちは生活面で小学校にあがると今までの環境と大きく変わるので戸惑ったり疲れたり慣れるまでに時間はかかるかと思いますが、勉強については新しいことへの学びとし新鮮に取り組んでいけるかと考えています。小学校の前倒しの考えではなく幼児期にしか体験できないことを計画し学びの土台作りと考えています。</p>
<p>乳児の子どもはもちろん、もう少し園での様子を降園時に知らせてほしい。ケガなどしても、知らせを受けない時があるので。</p>	<p>怪我があった際お伝えができていなかったことは誠に申し訳ありません。保護者の方への伝達方法は改めて確認し見直ししていきます。</p>
<p>もうできてしまっているので無理だと思いますが、駐車場に歩行者用(歩いて登園する人、車から降りて門まで行く人)通路を作って頂くと助かります。車が危ないので、駐車場の真ん中を歩いていると、左右から車が出たり入ったりすると、どこに行けば良いのかわからないので。</p>	<p>駐車場の危険度はその通りだと思います。安全性を検討していきます。徒歩で登園してくる方には正面の門からの出入りがスムーズにできるように見直しをしていきたいと思っています。</p>
<p>夏場、網戸が破れていて、少し気になった。</p>	<p>修理していきます。</p>
<p>子どもの様子、園については、よくわかりません。</p>	<p>ご理解頂けるように検討していきます。</p>
<p>5年間あゆのさどにお世話になりました。先生方は、いつも保護者に対して気づかいをしてくれ、意見も聞き入れてくれ、とてもありがたく思っていました。ただ、年々保護者からの目を気にしているように感じられます。運動会や生活発表会にしても、運動会や生活発表会は、子どもの成長を見られる良い機会なので、ぜひ今後も続けて欲しいですが、内容がもっとシンプルでもいいと思います。やる事が多すぎて、先生も子ども達も、準備や練習で大忙しの日々に見えます。もっと子ども達に無理のない、普段の生活の中でできることではないかと思えます。子どもは、遊びの中からイマジネーションを膨らませます。思いっきり泥だらけになって遊べば、先生や親が何も言わなくてもできるようになります。病気だっけしなくなります。いっぱい食べて、いっぱい寝ます。とにかく、遊ぶことに集中できる場づくりをしていただきたいなあと。そして、日々忙しい先生方も、もっと心の余裕がもてると思います。先生方も、休みの日は思いっきり遊んで、学んで、保育に活かしたら良いと思います。このあたりでも、子ども向けのおもしろいイベントを企画している方もいっぱいいます。このような場に、積極的に参加できると思います。あと卒園まで2カ月をきり、さみしい思いはありますが、これからもずっと子ども達に愛されるあゆのさどであってほしいと願っています。</p>	<p>保護者の方の立場からご意見を聞かせて頂きとても参考になります。時代の変化によって保護者の方の考え方も多様化してきました。子どもたちの育ちをご家庭と一緒に考えていきたいと思っていますので、対応できるところは受け入れる姿勢でおります。行事の内容につきましては行事のために計画をしていくのではなく、日頃の保育を行事に取り入れていくことと子どもたちが楽しんで取り組んでいるものをと考えています。まだまだ不十分などところがあるかと思えますので、職員間で話し合いながら「子どもが主体」である保育や行事にしたいと思っています。</p>

H28年度 保育教諭の自己評価チェック集計 (1月)

総 則

- 1.できない
- 2.もう少し努力が必要
- 3.ふつう
- 4.ほぼできている
- 5.できている



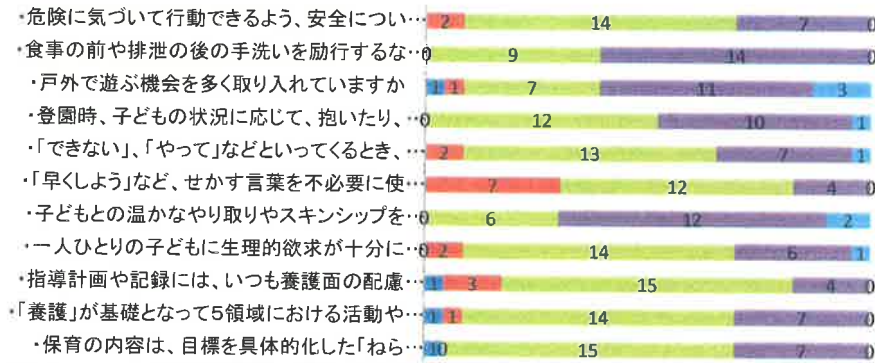
子どもの発達

- 1.できない
- 2.もう少し努力が必要
- 3.ふつう
- 4.ほぼできている
- 5.できている



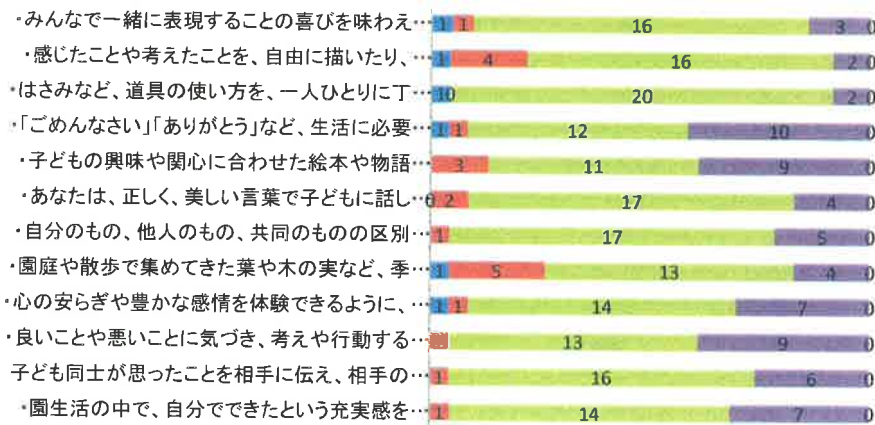
ねらい・内容

- 1.できない
- 2.もう少し努力が必要
- 3.ふつう
- 4.ほぼできている
- 5.できている

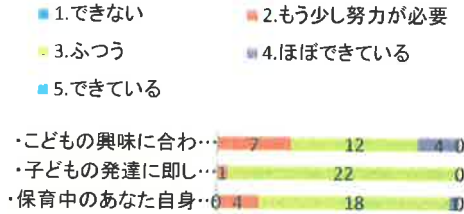


ねらい・内容2

- 1.できない
- 2.もう少し努力が必要
- 3.ふつう
- 4.ほぼできている
- 5.できている



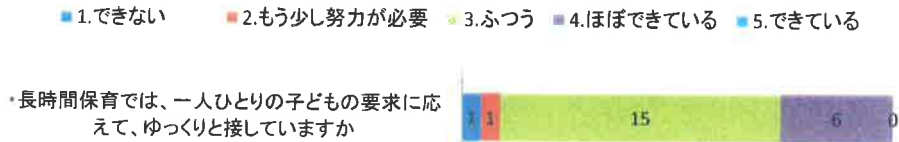
子どもの環境



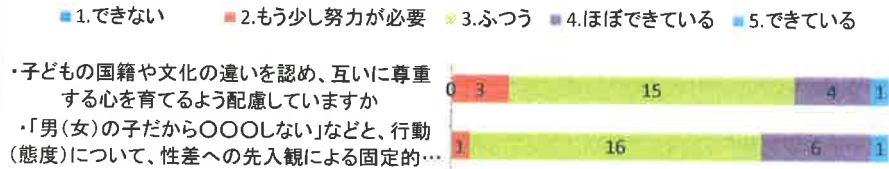
乳児保育



長時間保育



子どもの人権



保育の計画 指導計画



小学校との連携



資質向上



平成29年3月16日

認定こども園あゆのさと(幼稚園部)学校関係者アンケート結果

選択肢…4. はい 3. 大体あてはまる 2. あまりあてはまらない 1. いいえ

学校関係者(アンケート)

No	項目	4	3	2	1
1	こども園は、地域広報誌や園だよりなどで教育方針や教育活動を知らせる努力をしている。	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
2	子どもたちから安心して生き生きと園生活を楽しんでいる姿が見られる。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3	職員は、子どもたちの豊かな心を育むため、環境の工夫に努力をしている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
4	職員は、園児の理解に努め、一人ひとりの個性を大切にした保育の工夫をしている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
5	職員は、園児の様々な行動に目を配り、気になる行動には園児の思いを受け止め、分かりやすく、指導を行なっている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
6	こども園は、集団生活でのマナーやルールを知らせ、身につけさせるように適切な指導を行なっている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7	こども園は、オープン参観や保育参加・異校種交流・老人クラブとの交流などを通して、開かれた園作りを推進している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8	こども園は、園児が自己決定できる場や機会を多く設けている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
9	こども園は、教育目標や法人理念に基づいて教育活動を進めている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
10	こども園は、幼児の発達をとらえ、計画的・総合的な支援を行なっている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
11	こども園は、遊びを中心とした体験的な教育に取り組んでいる。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
12	こども園は、幼児の発達に即した年間行事を工夫し、日々の保育活動・園行事などで特色ある教育を行なっている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
13	こども園は、子どもの良さや力を園生活の中で引き出し、異年齢活動などを通し、子どもの思いやりや優しい心を育てている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
14	こども園は、子どものことや保護者の相談を聞く姿勢や体制を作っている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
15	こども園は、保護者や地域の苦情や要望を聞き適切に対応している。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
16	こども園は、園内の環境美化の向上に努め、施設・遊具の整備や安全点検、維持補修を適切に行っている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
17	こども園の職員は、互いに協力し合い、チームワークが取れている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
18	こども園の職員は、来客・電話など適切に対応している。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
19	親しみやすいこども園と感じている	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20	こども園は伊豆市保こ幼小中学校が取組んでいる「あいさつができる子」に積極的に取り組んでいる。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
21	こども園は伊豆市保こ幼小中学校が取組んでいる「話を聞ける子」に積極的に取り組んでいる。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
22	こども園は伊豆市保こ幼小中学校が取組んでいる「自分の考えを伝える子」に積極的に取り組んでいる。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%